

学校番号	3 1 1
------	-------

令和 7 年度 公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	最新政治・経済 新訂版 (株式会社 実教出版)						
副教材等	なし						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・自分にかかわる身の回りのことだけでなく、広く世の中の出来事に目を向ける。
- ・そのため常に新聞やテレビ、インターネットに触れ時事的なニュースに関心を持つ。
- ・世の中のさまざまな事象の背後にあり、それらを生み出している構造を掴もうとする態度を持つ。
- ・授業では、政治・経済の諸課題について意見を持ち、周りの人と協働し考えたりする活動を行う。
- ・Chromebook などの ICT 環境を活用して、多面的、多角的に活動を行う。

2 学習の到達目標

- ・広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深化させる。
- ・科学的な観点から、現代社会を動かす経済の基本的なしくみを理解させる。
- ・現代の政治、経済、国際関係に関する興味・関心を引き出し、その客観的な理解をはかる。
- ・現代の政治・経済における諸課題についての多様な見方・考え方を学び、その解決に向けて主体的に考える態度を養わせる。

3 評価の観点及びその趣旨

観 点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	現代の政治・経済の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論を理解する。	現代の政治・経済の諸課題の解決に向けて、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する。	よりよい社会の実現を視野に、国家及び社会の担い手として、政治・経済の諸課題を主体的に解決しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に 5 段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学 期	単 元 名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1 学 期	現代国家と民主政治	①民主政治の成立 ②民主政治の基本原則 ③民主政治のしくみと課題 ④世界の主な政治制度	a: 現代の民主政治の諸課題に関わる資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 b: 民主政治の問題を自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 c: 民主政治の意義について、現代の諸課題をふまえ主体的に解決しようとしている。	定期考査	定 期 考 査 思 考 表 現問題	思考表現 問題 授 業 内 活 動
	日本国憲法と基本的人権	①日本国憲法の成立 ②日本国憲法の基本原則 ③自由に生きる権利 ④平等に生きる権利 ⑤社会権と参政権 ⑥新しい人権 ⑦人権の広がり と 公共の福祉	a: 日本国憲法の諸課題に関わる資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 b: 日本国憲法と人権の問題を自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 c: 日本国憲法と人権の意義について、現代の諸課題をふまえ主体的に解決しようとしている。	定期考査	定 期 考 査 思 考 表 現問題	思考表現 問題 授 業 内 活 動

	日本の政治制度と政治参加	①政治機構と国会 ②内閣と行政権の拡大 ③公正な裁判の保障 ④地方自治と住民福祉 ⑤政党政治 ⑥選挙制度 ⑦世論と政治参加	a: 現代の政治機構の諸課題に関わる資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 b: 現代の政治機構の問題について自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 c: 政治への参加の意義と問題点について、現代の諸課題をふまえ主体的に考え解決しようとしている。	定期考查	定期考查 思考表現問題	思考表現問題 授業内活動
	現代の国際政治	①国際社会と国際法 ②国際社会の変化 ③国際連合と国際協力 ④第二次世界大戦後の国際政治 ⑤冷戦終結後の国際政治 ⑥軍拡競争から軍縮へ	a: 国際社会の諸課題に関わる資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 b: 国際社会の問題について自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 c: 国際協力の意義について、現代の諸課題をふまえ主体的に解決しようとしている。	定期考查	定期考查 思考表現問題	思考表現問題 授業内活動

	日本の平和主義と国際平和	①平和主義と自衛隊 ②日米安全保障体制の変化 ③21世紀の平和主義 ④日本の外交と国際社会での役割	a: 自衛隊と安全保障問題が抱える諸課題に関わる資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 b: 日本の安全保障の問題について自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 c: 日本の安全保障・外交・国際社会での役割について、現代の諸課題をふまえて主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査 思考表現問題	思考表現問題 授業内活動
2学期	現代の経済社会	①経済社会の変容 ②経済主体と市場の働き ③企業の役割 ④国民所得 ⑤経済成長と国民の福祉 ⑥金融の役割 ⑦日本銀行の役割 ⑧財政の役割と租税 ⑨日本の財政の課題	a: 現代の経済の諸課題に関わる資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 b: 経済問題において自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 c: 経済社会の意義について、現代の諸課題をふまえて主体的に理解し、その課題を解決しようとしている。	定期考査	定期考査 思考表現問題	思考表現問題 授業内活動

	現代の日本経済と福祉の向上	①戦後復興から高度経済成長へ ②安定成長からバブル経済へ ③日本経済の課題 ④中小企業と農業 ⑤消費者問題 ⑥公害防止と環境保全 ⑦労働問題と労働者の権利 ⑧こんにちの労働問題 ⑨社会保障の役割	a: 現代の日本経済の諸課題に関わる資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 b: 現代の日本経済と福祉の課題について、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 c: 日本経済の成長と福祉の向上の意義について、現代の諸課題をふまえ主体的に理解し、課題を解決しようとしている。	定期考查	定期考查 思考表現問題	思考表現問題 授業内活動
	現代の国際経済	①貿易と国際収支 ②外国為替市場のしくみ ③第二次世界大戦後の国際経済 ④国際経済の動向 ⑤発展途上国の諸問題 ⑥経済協力と日本の役割	a: 現代の日本経済の諸課題に関わる資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 b: 現代の日本経済と福祉の課題について、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 c: 日本経済の成長と福祉の向上の意義について、現代の諸課題をふまえ主体的に理解し、課題を解決しようとしている。	定期考查	定期考查 思考表現問題	思考表現問題 授業内活動

3 学期	現代日本の諸課題	①農業と食料問題 ②雇用と労働をめぐる問題 ③少子高齢社会と社会保障	a: 現代の日本の諸課題に関わる資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 b: 現代の日本の課題について、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 c: 日本の農業・労働・福祉日本経済の意義について、現代の諸課題をふまえて主体的に理解し、課題を解決しようとしている。	定期考查	定 期 考 査 思 考 表 現問題	思考表現問題 授業内活動
	国際社会の諸課題	①地球環境と資源・エネルギー問題 ②人種・民族問題 ③国際社会における日本の立場と役割	a: 国際社会が抱える地球的な諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 b: 地球的な課題について主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 c: 地球的課題について主体的に解決しようとしている。	定期考查	定 期 考 査 思 考 表 現問題	思考表現問題 授業内活動

- ・表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度
- ・これは年度当初の計画であり、状況に応じて、柔軟に変更する。